

<メディカル最前線>

妊娠と女性の体重

小さく生まれた赤ちゃんは糖尿病になりやすい?

7、8年前から産科で問題になっているのは、「赤ちゃんが小さくなっている」「お母さんがスマートになっている」ということです。食生活の変化や痩せ願望などの影響で、昔に比べて女性の体型がかなり変わっています。実際、赤ちゃんの出生時体重は、この20年間で約200g減っているという報告もあります。

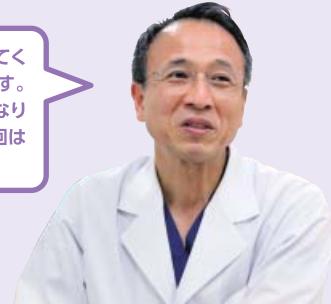
では、低体重で生まれた赤ちゃんには、どんなリスクがあるのでしょうか?「小さく生まれると糖尿病になりやすい」といわれ、2,500g以下で生まれた赤ちゃんが糖尿病・境界型になる危険性は、4,300g以上で生まれた赤ちゃんの6倍(1991年)、という報告もあります。

日本でもこの件に関連した調査を行っています。出生時の体重につき、2,500g以下を低体重、2,501～3,699gを普通体重、3,700g以上を高体重とし、40～50代男性を調べた結果、低出生体重で生まれた人の糖尿病発症例が多い、という結果が出ています。

また、糖尿病患者さんと糖尿病でない人を比較しても、糖尿病患者さんに低出生体重が多かったようです。ただし、小さく生まれた人すべてが糖尿病になるわけではありません。同じ低体重で生まれても、家族に糖尿病の人がある場合は発症率が高くなるなど、他の要因も影響してきます。

今、妊婦さんがスマートになり、生まれてくる赤ちゃんが小さくなる傾向があります。低体重で生まれると、将来、糖尿病になりやすいなどのリスクがあるのです。今回は妊婦さんの体重について報告します。

広島共立病院 産婦人科
三田尾 賢 医師



やせすぎず、太りすぎず、お産に備える

特に合併症のない妊娠において、出生時体重はお母さんの妊娠前の体重と妊娠中の体重増加が大きくかかわります。統計的には、痩せ気味の妊婦さんは体重が12kg～15kg増加されると低出生体重の頻度は少なくなります。痩せ気味の妊婦さんはなかなか体重が増えませんが、無理に食事量を増やす必要はありません。偏りのない食事をされることが大切です。また反対に、肥満の方が妊娠して体重が10kgとか増えすぎると一般的に出生児体重は大きくなりますが、妊娠高血圧症候群のリスクが高くなります。妊娠高血圧症候群では胎盤機能が低下し赤ちゃんの発育が悪くなるだけでなく、妊婦さんの健康も悪くなりますので、食事の量と質をコントロールする必要があります。妊娠中は医師のアドバイスによる適正体重を心がけて下さい。妊娠前から、痩せ過ぎないよう肥え過ぎないように、体重には注意をすることが大切です。

妊娠中の喫煙、家族の方の喫煙による受動喫煙も赤ちゃんの低出生体重の原因となります。喫煙されておられる妊婦さん、その家族の方も妊娠を機会に禁煙をお奨めします。



広島共立病院の妊婦健診

広島共立病院では分娩をおこなっていませんが、広島市民病院、安佐市民病院と連携しています。妊娠32週までは広島共立病院で妊婦健診をおこない、その後の健診・分娩は連携病院でおこないます。妊娠8～10週で赤ちゃんの予定日を確認。妊娠24週までは4週ごとに1回、32週までは2週ごとに1回の妊婦健診をおこないます。超音波検査で赤ちゃんの画像が鮮明にみえ、動く様子も確認できます。



お仕事
カルテ

手術を担う

外科

内視鏡手術にも積極的に対応



外科部長 大田垣 純 医師

の手術などを行っています。また緊急手術にも素早く対応しています。

近年は内視鏡手術も積極的に導入し、大腸がんや胆囊炎、胆囊結石、急性虫垂炎、気胸に対しては内視鏡手術を行い、今後はさらに適用を広げていく予定です。内視鏡手術は、従来の手術に比べて小さな傷で済み、術後の痛みも軽減されるなどのメリットがあります。

新病院では手術室が4室に増え、スペースも広くなりました。各手術室には画像の鮮明な吊り下げ式のモニターを完備して、内視鏡手術に対応しています。



小児科

新病院
ご自慢スポット



かわいい壁紙が大好評!

小児科フロア内の診察室やプレイルーム等の壁紙は、ディズニーのキャラクター等、かわいいデザインになっています。子供はもちろん大人にも大好評で、わざわざ見に来られる人もいらっしゃいます。

各診療科の業務やスタッフを紹介します。今回は、外科の大田垣医師が外科について語ります!



内科や緩和ケアとも連携しながら、患者さんが納得できるがん治療を実施

当病院ではがんの治療の割合も高く、初期の診察窓口となる内科や最期を看取る緩和ケアと連携し、チームとしてがん患者さんのケアを行っています。

手術は各学会のガイドラインに準じ、患者さん一人ひとりの症例に応じた治療を選択。ケースによっては術前に化学療法を行ってから手術をしたり、術後の定期的なフォローアップも万全の体制をとるなど、きめ細かく

患者さんをサポートしています。また、ご要望があればセカンドオピニオンにも対応。患者さんが、納得して治療に臨めるよう配慮しています。

私が外科医として心がけていることは、がん患者さんにすべてを告知すること。状況を理解し、同意を得てから治療を開始することが原則です。がんは、早期発見ほど治療もしやすくなります。がんのほとんどは、自覚症状がありません。進行も早いので、症状が現れた時は手遅れのことも多いのです。早期発見・早期治療のためにも定期的な検診をお願いします。



手術室



手術風景

9月1日から診療開始した新病院、ちょっと自慢したいスポットをご紹介します。1回目は小児科です。



隔離室を完備して感染症に対処

隔離室を3部屋完備。待合室と診察室がドア1枚で続いています。インフルエンザなど感染が心配される病気にもしっかり対応できます。その他、授乳室や小児科医長・東医師が撮影した山の写真展示など、気配り満載の小児科外来です。



スギ花粉症を緩和する、舌下免疫療法に注目!

春先になると目がウルウル、鼻水が止まらず、くしゃみを連発…という症状が出て何かと辛い花粉症。10月にスギ花粉症を緩和する新薬が販売開始となり、今までとは違った免疫療法が可能になりました。スギ花粉症にお悩みの方、必見です！

体の中に花粉に対する免疫を作るアレルゲン免疫療法

今回紹介するスギ花粉症の新薬「シダトレン®」による治療は、アレルゲン免疫療法の一つです。アレルゲン免疫療法とは、アレルギー疾患の原因アレルゲン（スギ花粉やハウスダスト）などを患者さんの体に取り込むことで免疫（抗体）をつくり、症状を緩和する治療法です。今まで日本では皮下注射による免疫療法のみが行われてきましたが、「シダトレン®」は舌の下に薬を入れる（舌下免疫療法）という点がポイントで、自宅で簡単にでき、痛みを伴わない治療です。欧米ではすでに実践されていましたが、やっと日本でもこの治療が可能になりました。



アレルギー反応を起こしにくい体へと改善

今までの花粉症の治療は、アレルギー症状を軽くするために内服薬や点鼻薬、目薬などをメインに使ってきました。また、マスクや専用の眼鏡などは、花粉を避け、症状を抑えることが目的でした。

舌下免疫療法は、花粉エキスを舌の下に入れてスギ花粉に対する免疫を作り、アレルギー反応自体を抑えていくものです。治療期間は3～5年、最低でも2年間続けなければ

いけませんが、この治療で薬の量を減らしたり、治療終了後も効果の持続が期待できます。また、皮下注射の場合、副作用のアナフィラキシーが大きなリスクとされました。ただし、舌下免疫療法ではアナフィラキシー反応のリスクがかなり低いです。

ただし「シダトレン®」の舌下免疫療法は、スギ花粉以外の花粉症には効果がありません。

詳しくは当病院の小児科にてご相談ください。



舌下免疫療法のポイント

治療期間／3～5年（最低2年）

対象年齢／12歳以上65歳まで

通院／最初は週に1度の通院を2～3回、その後は月に1度（ただし、平成27年9月までは2週間ごとに通院が必要です。）

費用／年間10,000円～15,000円（健康保険3割負担）

メリット／①自宅ができる
②痛みがない
③アナフィラキシーの副作用が低い

【注意】花粉シーズン中には行えません。シーズン前、あるいはシーズン後からの治療スタートとなります。必ず医師の診察・検査を受けて行います。

こんにちは！ご近所ドクター

医療法人社団追風会 大本内科医院

〒731-0154

広島市安佐南区上安2丁目4-36

TEL.082-878-8105

院長／大本 崇 先生

診療科／内科・胃腸科・麻酔科・小児科

外来受付時間／

月曜～金曜8:30～12:00、
15:00～18:30（土曜は15:00～17:00）

休診日／木曜午後、日曜、祝祭日

広島共立病院では、地域の開業医ドクターと連携しながら患者さんをサポートしています。



いまの患者さんのニーズに応える診察を実施していく

Q. 大本内科医院の特徴は？

A. 当院の前身はこの地でおよそ80年ほど前から薬局を営んでおり、その後後を継いだ私の父が診療をはじめました。その当時この周辺は病院が数件しかなく、そのため様々な患者さんの診察をしていました。その精神をいまでも引き継いでおり、プライマリー・ケア、つまり「身边にあって、何でも相談にのってくれる総合的な医療」を実践しています。

Q. 先生が診察時に心がけておられることは？

A. 「患者さんは遠い親戚」という考え方で患者さんと接しています。患者さんが「なんでも当院に相談したくなる」、そんなイメージで当院を訪れてほしいと願っています。

Q. 地域に対する思いは？

A. 今、国の施策で看取りや在宅医療を広めようとしています。現在私は安佐南区の医師会の会長を務めていますが、地域の人々と近い距離にあるのが今のポジションだと思います。だからこそ、開業医や地域の人々に看取りや在宅医療のことをよく知っていただき、理解を深めてもらう環境づくりをすすめたいと考えています。

Q. 広島共立病院との連携は？

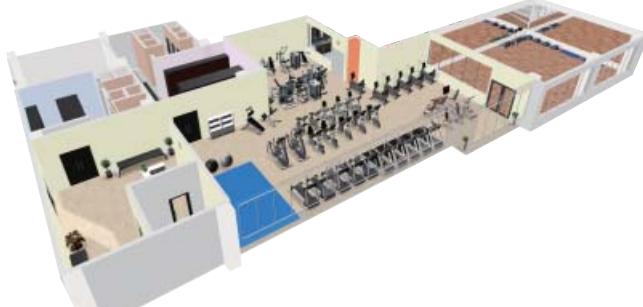
A. 容態が急変した患者さんを受け入れてくれる緊急時の入院先として、広島共立病院がバックアップしてくれるることは非常に頼もしいかぎりです。また広島共立病院を退院された方がその後在宅医療を必要とする場合に、当院がその受け手側としてフォローする関係づくりがうまくできることを願っています。

トピックス

メディカルフィットネス共立、新設移転が決定!

メディカルフィットネス共立は、2015年6月の予定で現在の場所から旧病院東病棟1階に新設移転することが決まりました。

従来にくらべ施設面積が約2倍とぐんと広くなり、混雑が緩和されます。またトレーニング機器の種類や台数も増えるなど、より快適に時間を気にせずにトレーニングをすることができるようになります。その他スタジオプログラムの新メニューなど、体成分分析装置Inbody®の導入、会員さん同士の憩いのスペースの設置など、ますます充実します。ご期待ください。



地域まるごと健康づくり 「健康教室」開催しました!



2014年9月27日

「介護支援センター活用術
—介護の事で困ったら…」

朝日 千春 氏
(広島市安佐・安佐南地域包括支援センター)



2014年10月25日

「人は“何故”転ぶのか
—そのメカニズムと予防法—」

第1部 坂本 貴志 理学療法士
(広島共立病院 リハビリテーション科)
第2部 藤岡 真菜実 健康運動指導士
(メディカルフィットネス共立)

以上、好評のうちに終了しました。

お知らせ

「健康教室」は当院や地域の医療従事者、「いきいき★健康倶楽部」は当院スタッフが講師となり、地域の皆様の健康づくりをサポートします。
事前申し込み不要、どなたでも参加できます。お気軽にお問い合わせください。

地域まるごと健康づくり「健康教室」のご案内

●開催場所 安佐南区総合福祉センター 広島市安佐南区中須1丁目38番13号

2015年1月24日(土) 14:00~15:30

2015年2月28日(土) 14:00~15:30

2015年3月28日(土) 14:00~15:30

健康教室のテーマや講師が決定次第、順次広島共立病院のホームページにてお知らせしていますのでご確認ください。

「いきいき★健康倶楽部」のご案内

●開催場所 広島共立病院 5階セミナールーム

2015年1月22日(木) 10:00~11:00

『生活習慣を変えて、
いつまでも元気に過ごす♪(仮)』

●講 師：広島共立病院 保健師

2015年2月26日(木) 10:00~11:00

『物忘れと認知症のち・が・い(仮)』

●講 師：広島共立病院 認知症ケアチーム 看護師

2015年3月26日(木) 10:00~11:00

『いきいき健康生活!脳を活性化☆(仮)』

●講 師：広島共立病院 保健師

お問い合わせ先／広島共立病院 地域連携室 ☎ 082-879-1111(代)

理念

患者の人権を尊重した安全・安心で
信頼される医療を実践します

基本方針

- 常に医療水準の向上に努め、質の高い医療を提供します。
- 患者・住民との共同の営みをすすめ、無差別・平等の医療をおこないます。
- 地域での、保健・医療・福祉のネットワークづくりに貢献します。
- 職員教育を重視し、いきいきと成長する専門職を育てます。
- 平和をつくり、社会保障を守り発展させる活動を強めます。



アクセス ●JR可部線大町駅より 徒歩 約5分
●中須バス停より 徒歩 約3分
●アストラムライン古市駅より 徒歩 約5分

アストラムライン上安駅・大町駅、
フジグラン緑井店前より無料送迎バスを運行
※赤矢印は午前7時～9時は進入禁止です。



広島医療生活協同組合
広島共立病院
〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁目20-20
TEL.082-879-1111(代)
E-mail kyoritsu@hiroshimairyo.or.jp

